
北里研究所による新型コロナウイルス感染症治療薬の早期発見を目指す 「COVID-19 対策北里プロジェクト」への寄付について

新型コロナウイルス感染によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げます。罹患された方と
そのご家族の皆さまには心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い回復を心よりお祈り申し上げます。

アース製薬株式会社(本社:東京都千代田区、社長 川端 克宜)は、2020年3月に学校法人北里研究所(所在地:東京都港区、理事長:小林 弘祐、以下「北里研究所」)が立ち上げた「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策北里プロジェクト」(以下、「プロジェクト」)に賛同し、寄付したことを、お知らせします。

プロジェクトでは、感染が拡大しているCOVID-19に対して、本ウイルス(SARS-CoV-2)への国内外既存承認薬の大規模スクリーニングを実施し、治療薬の早期発見によるCOVID-19患者の救命を目指しています。

プロジェクトの詳細は、北里大学のプレスリリースをご覧ください。

北里大学プレスリリース <https://www.kitasato.ac.jp/jp/news/20200319-02.html>

弊社では、「生命と暮らしに寄り添い、地球との共生を実現する」を経営理念に、「感染症対策」を重視し虫媒介感染症対策や環境衛生、口腔衛生など人々の健康を守る商品の提供を通じて、社会課題解決に取り組んでおります。北里大学とは抗寄生虫薬イベルメクチンについて、虫媒介感染症対策を目指した研究を行っております。今後も様々な社会課題解決に、各機関と連携しながら取り組んで参ります。